

第 99 回薬事エキスパート研修会
糖尿病治療における新しい潮流：新薬理作用治療剤の登場
—糖尿病の診断と治療および臨床開発の実際—

主 催 一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団 (旧 日本公定書協会)
 後 援 日本製薬団体連合会 米国研究製薬工業協会(PhRMA)
 日本製薬工業協会 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)
 社団法人東京医薬品工業協会 日本 CRO 協会
 大阪医薬品協会 社団法人日本医薬品卸業連合会
 日本 OTC 医薬品協会 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
 日本ジェネリック製薬協会

糖尿病治療薬における最近の進歩は著しく、新しい薬理作用に基づく治療概念の変化及び治療ガイドラインの改定等、新医薬品開発の方法・対応に対する概念を整理し直す必要が生じてきています。生活習慣病等の慢性疾患の配合剤の開発及び市場投入が大きな課題となり、新規糖尿病治療薬の開発に際しても、既存の治療薬との併用試験および長期試験等、多くのプロトコルを実施する必要に迫られ、開発企業の負担は相当大きくなってきています。

そこで今回、当該分野の製薬企業臨床開発ご担当者をお招きして、新しい糖尿病治療薬の臨床開発に関するご経験について、ガイドライン改訂あるいは臨床開発に携わった医療現場の専門医から、新規糖尿病治療薬を中心に糖尿病の診断と治療(治療ガイドライン改訂を受けて)および糖尿病治療薬の進歩と臨床開発の実際と留意点等についてご講演をいただく企画を策定しました。各ご講演の後は、糖尿病治療の現状と今後の展望および課題等についてご討論を頂き、今後の新規治療薬開発に関わる課題と対策に迫っていきたく考えています。

本研修会の趣旨にご賛同いただき、多くの皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 23 年 7 月 29 日(金) 13:00~17:00	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は財団ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

(1) 下記の**払込取扱票**にてお申し込み下さい。

法人会員：当財団から送付する規定の払込取扱票使用

法人会員以外：

ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

振込先：(財)レギュラトリーサイエンス財団

振替口座 00190-9-97409

* 次の事項を**払込取扱票の通信欄**にご記入の上、受講料をご送金下さい。平成 23 年 6 月 29 日(水)より聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

通信欄に必ずご記入下さい。

- (1) **会社名、所属**
- (2) **聴講者名**：1 枚につき 1 氏名
- (3) **連絡先**：郵便番号、住所、電話番号
- (4) 「99-糖尿病」の文字
- (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ)

* **ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金はご遠慮願います。**なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受け付けます。

平成 23 年 7 月 15 日(金)以降のお振り込みの場合は下記問合先にご連絡下さい。又は、財団ホームページ(<http://www.pmrj.jp>)をご覧ください。

2. **受講料**(消費税込)：要旨集代を含みます。

- ・ **法人会員** 1 名につき 10,000 円
(法人会員は 1 口につき 4 名が会員扱い)
- ・ **個人会員/非会員** 1 名につき 15,000 円
- ・ **行政/アカデミア/医療機関/学生**
1 名につき 3,000 円

なお、受講者の方は、わが国の医薬品リスクマネジメントに関連する薬事法や制度等を解説した初めての日英対訳本「日本における医薬品のリスクマネジメント」を特別価格 9,900 円でご購入頂けます。

ご希望の方は受講料に加算して振込用紙にてお振込下さい。研修会当日にお渡し致します。

3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

一般財団法人医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団
電話 03-3400-5644 (薬事エキスパート研修担当)

4. 注意事項

- 法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。
- 当日、撮影及び録音はご遠慮願います。
- 原則として電話、FAX、での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第 99 回薬事エキスパート研修会
糖尿病治療における新しい潮流：新薬理作用治療剤の登場
－糖尿病の診断と治療および臨床開発の実際－
平成 23 年 7 月 29 日（金）日本薬学会 長井記念ホール
（受付開始予定 12：00）

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男
(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団会長)

13:05～13:55 製薬企業の臨床開発の立場から①（GLP-1 受容体作動薬の開発について）

今岡 丈士
(日本イーライリリー株式会社臨床開発本部医学科学本部
糖尿病領域医学部長/シニアメディカルアドバイザー)

13:55～14:45 製薬企業の臨床開発の立場から②（DPP-4 阻害剤の開発について）

谷口 忠明
(MSD 株式会社執行役員グローバル研究開発本部副本部長)

14:45～15:00 休 憩

15:00～16:00 糖尿病治療薬の進歩と臨床開発の実際と課題（仮題）

渥美 義仁
(東京都済生会中央病院糖尿病臨床研究センター
センター長))

16:00～17:00 総合討論

共同司会：成川 衛（北里大学大学院薬学研究科医薬開発学准教授）
野口 隆志（昭和大学薬学部臨床薬学教室客員教授）

(演題、講師、時間等一部変更する場合がありますので、予めご了承下さい。)

一般財団法人医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団（略称 レギュラトリーサイエンス財団）

*一般財団法人日本公定書協会は、平成 23 年 6 月 17 日より名称変更致しました。

<http://www.pMRI.jp>